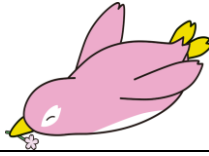




中台中学校

中台だより 第2号



発行 板橋区立中台中学校

発行日 令和8年5月29日

さくら草学びのエリア 中台中学校・中台小学校・若木小学校

*「中台中学校だより」は中台中学校のホームページにも掲載しています。



中台中学校 第68回運動会!

校長 宮澤 一則



5月23日(土)に中台中学校の第68回運動会を開催しました。曇り空でしたが、暑すぎず運動会には適した天候で、生徒たちも全力で日頃の成果を發揮していました。

当日は朝早くからたくさんの保護者の皆様や来賓の皆様においでいただき、ありがとうございました。生徒たちも、多くの声援を受け、温かく見守られながら、張り切って競技に取り組んでいました。

中台中学校の運動会は生徒たちが中心となってつくりあげています。実行委員の生徒たちが、責任と誇りをもって練習から当日まで、全体の運営を担当しました。実行委員会種目も生徒会役員と相談しながら、部活動対抗リレーを行いたいという企画を提案し、実現することができました。練習でも生徒たちが自主的に行い、全体練習では準備体操や校歌など、何回も繰り返し行い、全体の気持ちがまとまるまで続けていました。その熱意に応えるように、全校生徒全員が集中し、運動会に臨んでいました。

開会式では、校長あいさつとして、他の人や他のクラスに勝つのではなく、諦めずに最後まで全力でやり遂げる気持ちを忘れずに「自分に勝ってほしい!」と伝えました。そして、一人一人の気持ちを合わせることで、足し算ではなくかけ算になるように「みんなの気持ちを一つにしてほしい!」ということも話しました。生徒たちは、この言葉をしっかりと受け止め、実際に行動で示してくれました。まさに「一生懸命はカッコいい!」という中台中学校のモットーを実現してくれたと思います。

毎年のように内容が充実していく運動会ですが、中台中学校の運動会で素晴らしいところは、「途中で諦める生徒がいないこと」、「勝っても負けても相手をたたえ合うこと」だと思います。今年も、よい伝統を引き継ぎ、さらに発展させてくれたと思います。

勝つことで賞金や賞品をもらうことはできませんが、お金では買えない経験をしてくれたと信じています。

実行委員会が考えたスローガン

「唯煌闘閃」(いっきとうせん) 一人一人がきらめき、どんな状況でも力一杯競い合い、みんなが輝く



<準備体操>



<8年75m走>



<9年全員リレー>



<女子 7周走>



<実行委員種目 実行委員対教員>



<7年 台風の目>



<8年 大縄跳び>



<実行委員種目 部活対抗リレー>



<9年男子 ムカデ競走>



<9年女子 ムカデ競走>



<ツライアスロン>



<開会式 選手宣誓>



<9年生 ムカデ競走前の円陣>